

実務展望

てんぼろ

一般社団法人 東京都溶接協会
公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会
株式会社 三浦事務所
発行所・東京都江東区大島三丁目1番11号
産学協同センター
電話 03-3685-5700 (代表)
編集発行人 三浦 繁夫 © 2013
毎月1回1日発行 定価 100円・千共



写真提供 志賀祐一朗氏

迎春

本年もよろしくお願ひ申し上げます

平成25年 元旦



(カラー版は <http://www.miura21.co.jp> でご覧いただけます)

一般社団法人 **東京都溶接協会**

会 長 横 田 文 雄

専務理事 三 浦 繁 夫

株式会社 **三浦事務所**

取締役社長 三 浦 繁 夫

公益社団法人 **ボイラ・クレーン安全協会**

会 長 唐 沢 正 義

専務理事 荒 川 輝 雄

常務理事 佐 藤 隆 三

巳年



虺

◇：十二支の文字はいずれもその文字の表わす実物とは関係のないものだ。たとえば子という文字は、

十二支の場合以外では鼠の実物を表わすことはない。丑という文字も十二支以外には牛の実物を表わさない。寅でも卯でもすべてそうであるが、「巳」の場合だけは、象形文字で巳という文字そ

れ自身が蛇を表わしているようである。そして、もう一つ変なことは、他の場合は、皆、ネ、ウシ、トラ、ウと実名を読んでいるのに、これだけは「ヘビ」といわずに、「ミ」といっている。それは「ミ」はつまり「ヘミ」つまり「ヘビ」の略と思われる。

◇：龍が現われると雲が起

こるといわれるが、蛇が出る早(ひでり)になるといわれている。『山海経』には「涇山に大蛇有り。赤首白身、其の音牛の如し、現われるれば即ち其の邑大いに旱す。」と出ている。

また、中国では蛇の夢を見ると女の子が生まれると云うて喜ぶ。『詩経』で、「惟れ虺、惟れ蛇は、女子の祥なり」と歌っているのがそれである。

『易経』は「龍蛇の蟄は以って身を存するなり」とい、不遇の場合は、一時身を退くことが明哲保身の道にかなうのだと述べ、また『周礼』には

「虺は智にして、蛇は果(果斷)なり」とあり、それぞれ蛇の徳をたたえている。

◇：蛇は古くから薬用として用いられているが、蛇自身が毒草や薬草を知っているという話がある。むかし、一人の百姓が田を耕していた。ふと見ると傷を受けた蛇がしきりに傷口を草の葉にすりつけている。翌日行ってみると同様のことを繰り返

返している。そして数日後に蛇の傷はすっかりなおっていた。そこでその百姓はきつとこれは薬草であろうと考えて家に持ち帰り、人の瘡に使ってみると、案の定効き目があったので、それ以来この草を薬草とした。これが「蛇銜草」というものだそうである。

諸橋徹次 著
「十二支物語」
より抜粋

全国溶接技術競技大会を目指して 出場してみませんか!

溶接競技会の開催案内

一般社団法人東京都溶接協会(横田文雄会長)の第五十三回溶接技術競技会は平成二十五年三月九日(土)に開催することに決定した。競技課題は三年前から採用した全国溶接競技大会と同じ課題で行う。

手溶接部門と半自動溶接部門の総合優勝者は平成二十五年十月愛知県東海市の新日鐵住金(株)名古屋製鉄所で開催される第五十九回全国溶接技術競技大会に東京都代表の出場権を得る。

●競技課題

両部門とも薄板(4.5mm)立向きI形突合せ継手裏当て金なし、中板(9.0mm)横向きV形突合せ継手裏当て金なし。



火花を散らし健闘する選手たち(昨年の競技風景より)

●競技方法

- ① 競技時間は両部門とも55分以内で、練習、仮付け、清掃を含む。
- ② 薄板の最終層は1パスとする。
- 中板は、スカラップ付邪魔板を固定具で、溶接線の中央部に取付けた状態で溶接する。

●審査項目

- ① 外観試験
 - ② 放射線透過試験
 - ③ 曲げ試験
 - ④ 不安全状態及び不安全行為
 - ⑤ 違反行為
- 本大会の申込みと参加資料の請求は左記事務所まで。

一般社団法人
東京都溶接協会
TEL 〇三三六八五〇四八

一月(睦月)



- 1日 元日 年賀 初詣
- 2日 初荷 初夢 書初め 皇居一般参賀
- 4日 官庁御用始め
- 5日 初水天宮
- 6日 小寒
- 7日 七草
- 8日 福岡太宰府天満宮 うそ替え
- 9日 溶接界賀詞交歓会 東京プリンスホテル 初業師 学校始業
- 10日 東京鳥越神社とんど焼 東京都西本願寺報恩 講(16日)
- 11日 一〇番の日
- 12日 十日えびす
- 13日 鏡開き 蔵開き
- 14日 成人の日
- 15日 小正月
- 16日 やぶ入り
- 17日 真宗本派親鸞聖人忌 防災とボランティアの日
- 18日 大寒
- 19日 初大師
- 20日 初地蔵
- 21日 ボイラー溶接士溶接 技能競技全国大会 初天神
- 22日 文化財防火デー
- 23日 国旗制定記念日
- 24日 27日 行事・祭は変更になる場合があります。事前に関係諸団体に確認下さい。

労務管理手続きスケジュール

平成25年1月以後の労務管理に関する諸手続きと、主な法改正の時期及び概略の解説。

本年は4月より高齢者雇用安定法および労働契約法の改正があり、65歳までの雇用確保措置や、有期雇用者の契約更新内容によっては無期雇用への転換が適用されることとなります。また、既に予定されている厚生年金の保険料率も変更に加えて、健康保険料率も変更される見通しとなっており、担当者は注意を要します。

時期	事 項	概 要	提出先等
1 月	給与所得の法定調書	給与等源泉所得税を控除したものの内訳および合計を所定用紙で報告	管轄税務署
	給与支払報告の提出	地方税算出の基礎となる年間所得の報告	各市区町村
	給与所得の源泉徴収票交付	年末調整結果の通知	給与所得者
	粉塵作業従事者の健康管理実施報告(2年に1度)	所定用紙で対象業務に従事する労働者の健康管理状況について報告	労働基準監督署
2 月	年度末退職者の退職金源泉徴収及び支払い報告	退職所得に関する申告書も併せて作成して保管	管轄税務署
3 月	最低賃金適用報告	送付される用紙に所定事項を記入	公共職業安定所
4 月	労働保険料の年度更新	前年度の賃金を集計し、確定保険料を算出	労働基準監督署または労働保険事務組合
	高齢者雇用安定法の改正	65歳までの雇用措置の義務化。	就業規則等の改正
	労働契約法改正	有期雇用者等の契約更新についての改正	有期雇用契約者との、期間設定の再考
6 月	労働者派遣事業報告及び登録更新手続	所定用紙で前年度の派遣事業実績を報告	都道府県労働局
	地方税額変更	前年所得から算出された税額への変更	給与計算時
7 月	労働保険概算確定保険料の申告納付(6月1日～7月10日)	平成22年度に支払った賃金を元に算出した労働保険料申告書を提出	労働基準監督署または労働保険事務組合
	社会保険算定基礎届	4～6月の賃金を平均して標準報酬月額を算出	年金事務所・健保組合等
9 月	厚生年金保険料率変更	16.766%から17.12%に増加	左記料率で算出した保険料を、事業主・被保険者で折半。
10 月	算定基礎届を反映した、標準報酬月額の変更	上記厚生年金保険料率の変更に加えて、適宜等級の変更が実施	保険料は、原則として翌月引き去りとなるため、10月給与より控除額変更
	最低賃金額改定	各都道府県別に設定される最低賃金を改定	該当者の給与額の見直し。改定日は都道府県ごとに設定される。
11 月	労働保険料第2期納付	延納事業所の分割した保険料の納付	労働基準監督署または労働保険事務組合
2 月	労働保険料第3期納付	延納事業所の分割した保険料の納付	労働基準監督署または労働保険事務組合

平成25年 JIS 溶接技能者評価試験・各種講習予定表

一般社団法人 東京都溶接協会

〒136-0072 東京都江東区大島 3-1-11 電話 03-3685-5448 FAX 03-3682-4902

種 別	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
JIS 溶接評価試験 (アーク・半自動・ステンレス) 東京都溶接協会 会場				2・3	6・7・14	11	8・9	6・7	3・4・31	1	5・6・27	9・30	1
JIS 溶接評価試験 (アーク・半自動・ステンレス) 職業能力開発センター会場			23 城東 24 多摩			18 城東			24 城東	8 多摩		16 城東	
ガス溶接技能講習		5・6			23・24		25・26			3・4	29・30		17・18
アーク溶接特別教育				15・16・17		21・22・23		23・24・25		24・25・26		19・20・21	
グラインダ特別教育							11						3
ボイラー溶接士 受験準備講習会	16・17								開催予定				
ガス溶接作業主任者 受験準備講習会						開催予定						開催予定	
WES 8103 溶接技術者 (1級) 講習会					開催予定								
WES 8103 溶接技術者 (2級) 講習会					開催予定								
JIS 溶接評価試験 受験準備講習会 (アーク・半自動)	29				2		4	30			1	26	

※上記日程は予告なしで変更する場合があります。また定員制ですので、お電話等で確認の上お申し込み下さい。

◎窓口受付時間 午前9時～午後5時30分 ◎休業日 土曜日、日曜日、祝日

テキストのご案内



◆お問い合わせは◆

公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会

電話 03-3685-2141
http://www.bcsa.or.jp